

# ぐんま経済新聞

発行所 群馬経済新聞社  
本社 (郵便番号371-0855)  
前橋市問屋町1-1-1 NF2ビル  
電話代表 (027)252-7700  
FAX (027)251-8218  
郵便振替口座00390-5879  
©群馬経済新聞社 2012

# 「ヘルパータクシー」事業化

## 新和タクシー 高齢者の安否確認、買物代行 24時間営業、便利屋”目指し

新和タクシー(前橋市元総社町336-27、武田泰重社長 ☎027-253-4359)は1日、本業の配車業務に加え、一般消費者からの依頼を代行する「ヘルパータクシー」を事業化した。24時間365日営業を強みに、高齢者の安否確認や買物代行、病院の順番取り、薬の受け取り、パツテリチャージ、忘れ物代理取得の6つを請け負っていく。車の有効活用策として、「高齢化社会に合わせ、配車だけでなく、タクシーの新たな使い道を知ってもらうことが先決。必要とされる企業体を目指していきたい」(武田泰重副社長)。順次、サービス品目を増やし、地元密着型の「便利屋タクシー」を目指していく。

同社は新前橋駅を基点、ユーザーの割合が多かった。配車業務を行って、近年の経済情勢の悪化、これまでは、駅の利便で、経費削減としてタク

シ利用を控えるケースが増え、さらにはバス路線の充実、業者間競争が激しさを増す中、一般的にタクシーを使うターゲット層以外の顧客の獲得が必要と判断した。

そこで、24時間体制の業務を最大限活用できる事業を模索したところ、以前から依頼のあった代行事業に着目。「ヘルパータクシー」を前面に打ち出して展開することにした。

新たに始めた6つの項目の中でも、高齢者の安否確認は、一人暮らしの親を群馬に残し、県外で生活をする家族などからの依頼を受けるもので、時間を問わず、タクシー車両で依頼者宅に向かい、所在を確認する。また、買物代行も、依頼者から購入してほしいものを確認した後に、ドライバーが買物を行うというもの。このほか、急な薬の受け取りにも対応。朝早くから病院に行けないケースに対応するために、ドライバーが順

番取りの代行も行う。基本料金は30分までが2500円。以降、30分ごとに2200円が加算される。買物代行サービスは1万円以内とする。当面は前橋市内を中心にサービスを行う。

なお、同事業は、いずれも群馬運輸支局に申し出を行い、救急事業の認可を得ている。詳しくは同社フリーダイヤル0120-53-1115まで。

今後、配車専業として、冠婚葬祭など昼間の飲酒にドライバー2人を派遣するタクシー代行や、群馬の観光地をタクシーで巡る観光タクシー、さらに今回の代行を合わせた「便利屋タクシー」としての展開を目指していく。

武田副社長は「日ごろから24台の車両が稼働しているの、対応もスムーズに進むはず。一人でも多くの人に使ってもらい、知名度を上げていくことと、それによって、本業である配車の方に固定客が増えればうれしい」と話している。



新前橋駅を基点に配車業務を行う同社。10月1日から新サービスを稼働させた



武田副社長